

令和４年度第１回半田市スポーツ推進審議会議事要旨

開催日時	令和４年８月４日（木）	１４時 ～ １５時１０分
開催場所	市役所４階 庁議室	
会議次第	１．開会 ２．委員、事務局紹介 資料 1 ３．中学校部活動の地域移行について 資料 2 ４．その他 ①令和４年度スポーツ課の事業概要について 資料 3 ②半田市スポーツ推進計画について 資料 4 ５．閉会	
出席委員 (欠席委員) ※敬称略	【会長】加藤博吏 【副会長】田中益生 【委員】池田智美、日置さと子、渡邊彩、近藤和昭、岩田洋子、 磯貝雅代、田村悦子、水野明英、清水純一、（村松秀樹）	
事務局	教育部長、スポーツ課長、スポーツ課主幹 スポーツ課振興担当主査、同主事、学校教育課指導主事	
次 第	議事概要	
【議題】（１） 中学校部活動 の地域移行につ いて	（事務局） <u>中学校部活動の地域移行について、資料 2にもとづいて説明</u> 資料２は令和４年６月６日に運動部活動の地域移行に関する検討会議においてまとめられ、スポーツ庁へ提出された提言に関する資料の抜粋です。今後スポーツ庁においては、本提言を踏まえ、実践研究の事例集の作成・普及、ガイドラインの改訂等必要な施策を検討し、改めて通知するとしています。以前より段階的な地域移行と言われていましたが、目標時期として、令和５年度から令和７年度末の３年間を改革集中期間として掲げられました。また、平日の部活動移行についても、できるところからはじめ、休日の移行状況を検証しながら推進していくことに	

なりそうです。地域における環境整備として生徒の多様なニーズに合った活動機会を充実させていく必要があります。選択肢を示し、複数の道筋や多様な方法があることを強く意識していかなければならないと思います。また、課題としても、「地域の受け皿」「指導者」「大会」「費用」「指導要領」等があげられ、対応していく必要があります。課題への対応方法についても記載がありますが、すべてがすべて本市に適している対応ではないものの、参考にしながら改革を進めていく必要があるかと思います。さらに、地域における新たなスポーツ環境構築のスケジュールについても記載があり、今後、地域における新たなスポーツ環境構築について参考となる部分かと思います。このスケジュールも参考にしながら、本市としてのスケジュールを策定し、進めていく事が必要であると認識しています。現段階での方向性について、中井指導主事より説明いただきます。

(中井指導主事)

現段階での学校教育課としての方向性について、資料 2 - 1にもとづいて説明

①基本方針について

- ・半田市の部活動ガイドライン変更を進めていく

②地域での受け入れ態勢の整備について

- ・スポーツ課や生涯学習課が中心となって、スポーツ関係団体や文化関係団体と協議していく

- ・アンケートの実施

③児童生徒および保護者への通知について

- ・休日の部活動に関するスケジュールを整え、国の動向や地域や行政での受け入れ態勢を通知していく予定

④その他

- ・国や県、他市町、各種大会、コンクールの主催団体の動向を注視しながら検討を進め、各学校と情報共有する

(事務局)

学校での部活動ガイドラインの変更に並行しながら、地域での取組も進

めていく必要があると認識しています。今後についても、総合型地域スポーツクラブを中心に受入が可能な環境等について整理し、財源の捻出や指導者の確保等についても引き続き検討していきたいと思っています。また、大会の在り方や参加資格についてもスポーツ協会とともに連携し、各種大会の特に中学生部門について検討していく必要があると認識しています。今後の子ども達の未来のため、そして先生方の負担軽減等ができる限りスムーズに実施できるよう、皆様方のお力も頂戴しながら取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

—————（質疑）—————

（加藤会長）

何か質問、意見ございましたら挙手をお願いいたします。

（水野委員）

半田市の部活動ガイドライン変更としては、すっきりした形になるかと思いますが、近隣の自治体の動向はいかがですか。

（中井指導主事）

国から示されている中学校部活動の地域移行については、どの自治体も同じ温度感で進めていく必要はあるかと思っています。具体的な内容について、各自治体の動向はつかめていない状況です。そこまでの検討に至っていない自治体もある模様です。

（スポーツ課長）

受け皿になる各団体は、自治体によって差があります。半田市のように各中学校区に総合型地域スポーツクラブがある自治体もありますが、そうではない自治体もあります。

（中井指導主事）

受け入れ態勢の状況について、スポーツ庁への提言資料の中にも先進的に実施している自治体の事例があります。愛知県では豊田市、大口町、全国的には茨城県のつくば市等がありますが、実施内容については様々です。

（教育部長）

先日、議会の委員会で春日井市と豊田市、そして半田市内の乙川スポーツクラブとソシオ成岩スポーツクラブに伺いました。スポーツ庁への提言資料の概要に「運動部活動の地域移行に関する」と記載があります。この表現について、部活動をどこかへ移すのか、部活動そのものを変えていくのか分かりにくいと感じています。ただ、じっくり読み解いていくと、この部活動は学校教育活動ではなく、社会教育活動に変えていくことが目的のようです。まずは休日の部活動から段階的に地域移行となっているのですが、これは休日の子供達の活動を地域へ帰すという動きと読み取れます。また、休日の地域におけるスポーツ機会を確保、生徒達に選択肢を与え、複数の方法があること意識していくとの表記があり、特定の種目だけにとらわれず、体験種目やキャンプ等レクリエーション活動、複数の運動種目が体験できる活動、生徒の状況に適した環境の確保が必要であると述べられています。

(加藤会長)

他の自治体からすると、半田市を参考とするかと思います。ぜひ、良い見本となるように進めていただきたいです。勝利至上主義という言葉がありますが、子どものうちにはいろいろなスポーツを体験していくことが望ましいと感じます。勝利至上主義の考えを見直す必要もあるかと思います。

(渡邊委員)

部活動から少し離れるかもしれませんが、大会等での結果が高校入試の内申に影響するという現状がありますので、その考え方についても検討していく必要があるかと思います。

(中井指導主事)

保護者や生徒から不安は出てくるものと思います。この件に関しても、大会等の見直しの中で検討されていく予定です。

(近藤委員)

令和5年度からの段階的な移行とありますが、できることからしかできないと思います。それが一番のポイントです。地域に対して、こういう状況で実施してくださいという示しがないと、地域で展開しようがないです。移

行を実施していく側として、地域に対してどうしてほしいかイメージを出してほしいです。

(加藤会長)

総合型地域スポーツクラブの支援として、半田市では日本福祉大学と連携事業をしています。その中で、各クラブが抱えている課題や指導者派遣等のヒアリングを実施しているかと思いますが、いかがですか。

(池田委員)

ヒアリングには参加していませんが、ソシオ成岩スポーツクラブとして何か必要なときに日本福祉大学へお願いすることがあると思います。

(日置委員)

スポーツクラブ YOUKI は会員が少ないので、どうしたら会員を獲得できるか等課題がありますので、日本福祉大学の支援をお願いしたいと考えています。

(渡邊委員)

ヒアリングには参加していませんが、青山スポーツクラブも日本福祉大学の支援をお願いしたいと聞いています。

(近藤委員)

先日、乙川スポーツクラブではクラブ経営についてどうしようかと話し合いました。できれば大学生に地域の中学生向けではなく、小学生の指導者として日本福祉大学の支援をお願いしたいと考えています。

(岩田委員)

半田地区スポーツクラブでは、親子スポーツ教室等の講師・スタッフについて、日本福祉大学の支援をお願いしたいと考えています。

(磯貝委員)

本日の審議会で皆さんの話を聞いて、この部活動の地域移行は少しずつではあるものの着実に進んでいると実感しています。

(田村委員)

教員の中でも様々な認識の仕方をしていると思います。認識のズレをなくしていかないと、働き方改革にはならず、前回の繰り返しになってしまう

	うかもしれません。保護者に対しても、意識改革を行う必要があると思います。 (近藤委員) 教員が指導に当たることに関して、中学校で教えるのではなく、自分が住んでいる地域で教えるということであれば、学校での活動と地域での活動を混同しないと思います。 (中井指導主事) この部活動改革について、地区や学校に応じて対応していくことは大切だと認識していますが、新しいガイドラインを作って、この形で実施していく、というものをしっかり示していく必要があると思っています。それから、地域でのスポーツ活動は様々な環境を提供することが重要だと思います。ニュースポーツ等部活動にはないような種目も含め、今ある環境にプラスアルファとなるような整備を進める必要があると認識しています。 (田中副会長) 種目の範囲を広げれば、受け皿としてより大きなものになると思います。スポーツ推進委員としても、ニュースポーツを切り口にスポーツ環境を広げていくことができればと思います。 (清水委員) 学校という大きな組織の中で子ども達を見守ってきたことが、地域で見守っていくということに移り変わっていく中で、行政はどのように地域を指導していくのか考えていかなければならないと思います。 (加藤会長) 多数の貴重なご意見ありがとうございました。
【議題】(2) その他 ①令和4年度スポーツ課の事業概要について ②半田市スポー	(事務局) <u>①令和4年度スポーツ課の事業概要について、資料3</u>にもとづいて説明 ・スポーツ課職員配置について ・スポーツ推進計画及び全国大会出場者への激励金、そして本審議会について

ツ推進計画について	・総合型地域スポーツクラブについて ・学校体育施設の利用状況について ・スポーツ推進委員について ・はんだスポーツの日に実施するはんだシティマラソンについて （補足）過去２年、新型コロナウイルスの影響により中止となりましたが、今年度は with コロナでもスポーツに触れられる機会を創出し、安心安全な環境での開催を目指すため、会場や人数規模を縮小するものの新しい取組としてリレーマラソン形式で開催します。 ・スポーツ関係団体との連携について （補足）半田市スポーツ協会と日本福祉大学との連携事業になりますが、日本福祉大学は半田市との包括連携協定のもと、総合型地域スポーツクラブを支援する事業を今年度から実施しています。 ・「はんだスポーツの日」について ・半田市のスポーツ施設について ・オリンピック・パラリンピック関連事業について （補足）昨年度はオリンピック・パラリンピックの聖火イベントの実施や、聖火リレー開催記念の路面サインを設置しました。 <u>②半田市スポーツ推進計画について、資料４にもとづいて説明</u> 一昨年度末に策定した、第３次半田市スポーツ推進計画について、本日は新しいメンバーもいるため、今一度紹介します。
【閉会】	（加藤会長） 本日も貴重なご意見ありがとうございました。次回のスポーツ推進審議会はいつ頃開催予定ですか。 （事務局） 次回は１０月から１１月頃を予定しています。改めて開催の案内をしますので、よろしくお願いします。本日はありがとうございました。
	１５：１０（終了）